

もくじ

- 第10回 加古川医療センター
地域医療連携会議開催 ①
- 診療科紹介 乳腺外科 ②
- 診療科紹介 糖尿病・内分泌内科 ③
- 看護部 認定看護師紹介 ④



第10回 加古川医療センター 地域医療連携会議を
平成27年7月15日(金) 18時より、ミルアンジュにて
開催いたしました。



旧病院時代(県立加古川病院)の平成18年より、地域の医療関係者の皆様と顔の見える関係を築きたいと年1回企画しご案内させていただいている地域医療連携会議ですが、皆様のご理解とご協力の下、今年で10回目となりました。

今回、数日前より台風13号接近のニュースがあり、開催を懸念いたしました。地域医療機関の皆様には多数ご参加いただきました。

ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

第1部の講演会

では、神戸大学医学部附属病院の藤澤正人病院長先生より、大学と関連病院の連携を中心に、最新の情報をまじえながら、医療の質を高めていく医療連携構想について貴重なご講演をいただきました。続いて、当センター小川恭弘院長より概況をお伝えした後、今年度から医師増員により医療提供体制が拡大できた呼吸器内科と緩和ケア内科より講演を行いました。呼吸器内科：中島康博医長より「近年慢性閉塞性肺疾患の患者が急増している現状があるが、まだまだ氷山の1角であり、また治療も比較的新しい薬剤が増えてきている」と、臨床の現場からの近年の傾向について文献を用いながら報告しました。緩和ケア内科：坂下明大医長からは「患者の療養の場所にかかわらず緩和ケアを提供していくためにも、今後さらに地域からのコンサルテーションに対応できる緩和ケア病棟をめざしていく」と展望が述べられました。

第2部の懇親会

は、台風接近のため自由参加に切り替えさせていただきましたが、ほとんどの方々が残って下さり、率直な意見交換を行うことができました。

年に1度あるかないかの悪天候にもかかわらず、100名近くの方々にご参加いただいたことは、当センターの役割への関心・期待の大きさと受け止められ、今後、ますます精進していかなければと身の引き締まる思いを再認識しました。